

潜水工事会社が考えた

呼吸監視装置タイプII

呼吸音判定器

DBM-S II

国土交通省 新技術情報システム

NETIS

登録番号 KKK-230001

概要

この装置は水中通話装置から受けた2名の潜水士の音声信号から特定周波数を抽出してそれぞれの呼吸音を判定し安全のお手伝いをするものです。呼吸に加えて空気圧縮機からの送気圧力を監視また、その吸気口近傍の一酸化炭素を検知し警報を鳴らして危険を知らせます。



FRONT

主な特徴

○警報機能

- ・潜水士呼吸音判定
- ・空気圧縮機の送気圧力監視
- ・吸気口近傍の一酸化炭素検知

○専用通話装置とケーブル1本で呼吸判定が出来る

○DC12V、AC100V(アダプタ使用)の2電源

○信号出力 (オプション)



REAR

写真は信号出力オプション付きのものです

圧力センサー



*送気圧力の感知

空気圧縮機の送気圧力を監視して、一定の低下が生じた場合、警報を発します

*センサーをコンプレッサーへ取り付けするための加工が必要です

一酸化炭素センサー



*一酸化炭素検知

空気圧縮機の吸入口近傍を監視して一酸化炭素濃度を検知し警報を発します



異常を検知するとブザーとパトライトで知らせます

***この製品のご使用は別途 専用の水中通話装置が必要です。**



主な仕様	
型名	DBM-S II
対象人数	2名
呼吸音判定(潜水土毎)	1KHz以下(警報値 20秒呼吸停止)
一酸化炭素	0~200ppm (警報値 25ppm)
送気圧力	~1.0Mpa (警報値 0.5Mpa)
アラーム	ブザー・パトライト
AUDIO INN	入力インピーダンス 10kΩ 20mVrms (TYP)
MONITOR OUT	出力インピーダンス 1kΩ ステレオ
使用環境温度	5~40℃ 結露がない事
電源	DC12V(10~13.8V)・AC100Vアダプタ使用
消費電流	最大400mA (アラーム負荷を除く)
外形寸法(突起物を除く) 重量	本体 W260xD230xH99mm ・約2Kg(付属品含む) COセンサー W30×D52×H140mm 0.8Kg 圧力センサー W30×D58×H25mm 0.3Kg 回転警報灯 直径106×H172mm 0.5Kg
付属品	
一酸化炭素センサー	TR2000(AirTest Technologies Inc.)ケーブル10m
圧力センサー	AP-C33((株)キーエンス)ケーブル10m
回転警告灯	赤色 ケーブル 6m
通話装置接続ケーブル	専用コネクタ付 2m
ACアダプタ	AC100V
コネクターキャップ	5 個
DC電源接続ケーブル	2 m
オプション	
信号出力	D-SUB15コネクタ

*このほかカスタム製品も承っております、ご検討の際はご相談下さい。

ASA 朝日海洋株式会社

特殊潜水機器部：

〒555-0533 大阪府大阪市西淀川区姫島5丁目11-15

朝日工営(株)内

Tel 06-6475-1237 Fax 06-6475-1247

<https://asahi-koei.com/>

本社：〒660-0843 兵庫県尼崎市東海岸町38番地

Tel 06-6435-9277 Fax 06-6435-9278



専用水中通話装置
ASA-K22